

病害虫防除技術情報第8号

平成25年6月28日

三重県病害虫防除所

葉いもちの発生が確認されています。圃場の点検を行い、発生を確認した場合は早急に防除を行いましょう。

1. 対象作物：イネ

2. 対象病害虫名：イネいもち病(葉いもち)

3. 発生状況

(1) 広域での初発が予想された6月20日および25日に、現地調査(11地点44圃場)を行ったところ、4地点6圃場で病斑が確認されました(写真)。

(2) いもち病発生予測支援システム(プラスタム)によると、葉いもちに感染しやすい気象条件が、6月10~12日以降、県内の広い範囲で続いている(6月26日現在)。このことから、7月上旬には多くの地域で葉いもちが発生することが予想されます。

(3) 1か月予報(6月21日・名古屋地方気象台発表)によると、向こう1か月は平年と同様に、曇りや雨の日が多い見込みであり、感染に好適な気象条件が今後も続くと予想されます。



写真 現地調査において確認された葉いもち罹病株(6月25日・津市)

4. 防除上の注意事項

- (1) 匠場の点検を行い、発生を確認した場合は早急に防除を行いましょう。
- (2) 予防粒剤を散布する場合は、各薬剤に示されている散布適期を逃さないよう注意しましょう。
- (3) 今後、発生が目立つ場合は液剤、粉剤での防除により、発生の拡大を防ぎましょう。
- (4) イネいもち病耐性菌の発生を未然に防ぐため、QoI剤(ストロビルリン剤、表参照)の使用は最大年1回までとしましょう。

表 イネいもち病を対象としたQoI剤(ストロビルリン剤)

薬剤の分類	有効成分名	商品名の例
菌11	アゾキシストロビン	アミスター
	オリサストロビン	嵐
	メトミノストロビン	イモチエース、イモチミン、オリブライト、オリザトップ

薬剤の分類はFRAC Code List(2012年2月現在)による。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。